

料金後納

ゆうメール

# MACNEWS

〒616-8156

京都市右京区太秦西野町20

TEL 075-871-0374. FAX 075-882-3777

Eメール mac.terakoya@gmail.com

URL <http://www.mac-terakoya.com>

## 今月号の内容

※ MACの授業の目指すところは？

真成熟 & 秀彩書写書道教室は、ここが違う！



明けましておめでとうございます

本年もよろしく願いいたします

今、大学を出ても仕事のできない人が多い。

指示されないと動けない、更には指示しても動けない。

その席で、ちょっと待つように言われると、言われたように一日でもじっと座っている。

自分からできることを探して手助けしようとしなない。

その原因は、「〇〇ページを開けて」から始まる長年の受け身の授業形態にある。

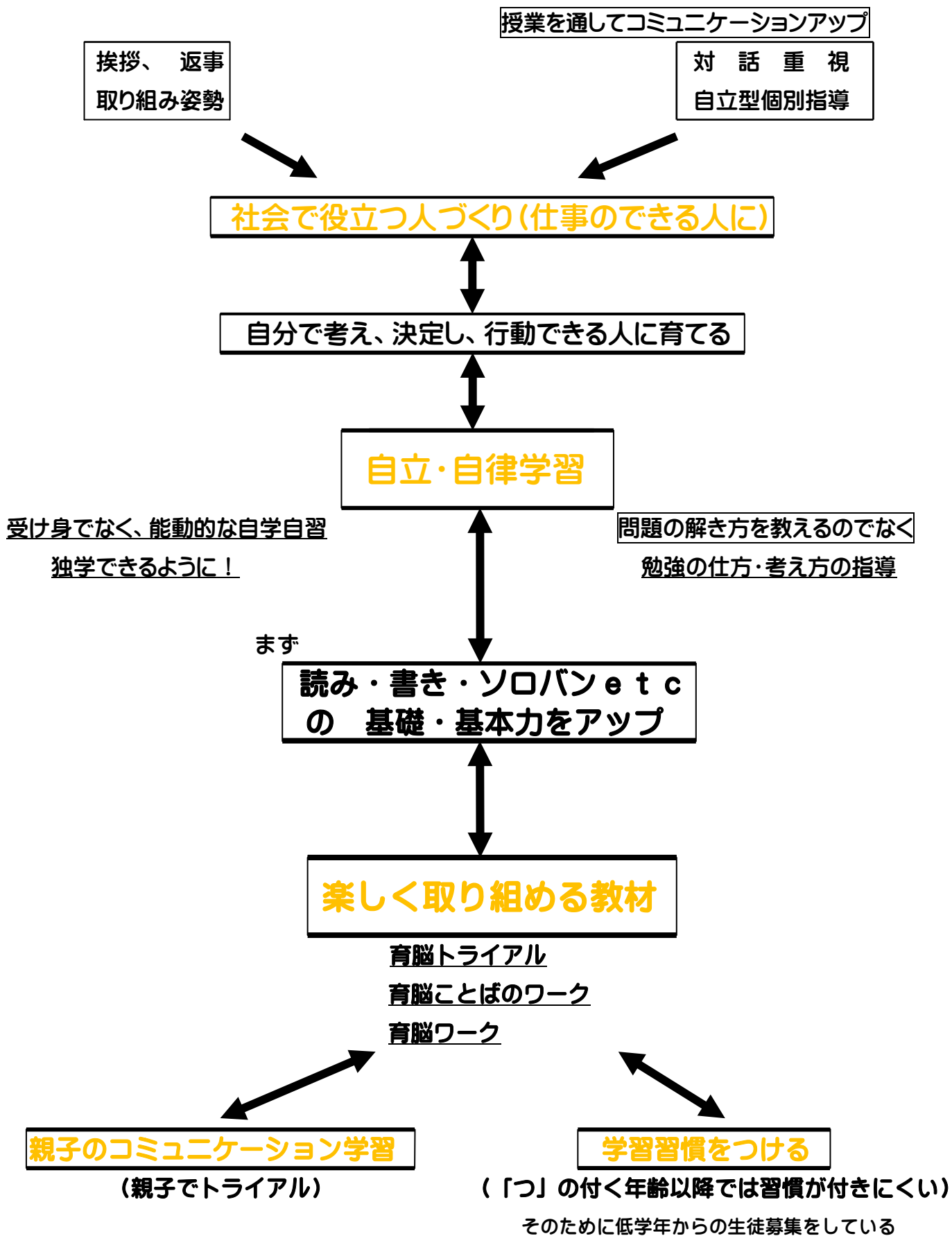
今の授業形態のもう一の問題点は、学習スピードは人によって異なり、直感で分かる人もいれば、こつこつと理解を深めていく人もいる。しかしながら一定の学習スピードに合わせようとするのである。

大学を出れば、それで安心という時代が過ぎ去ったことは、皆さんも理解されていることと思います。

これからは、学力だけでなく、同時に社会に出てからの対応力もつけなければ、職場で活躍することは出来ません。

MACでは、そのことを前提に次ページのようなコンセプトに基づき、子ども達を指導しています。

MACの取り組みコンセプトの図式化



企業が人を採用する場合、学歴や経験より「素直」「元気」「明るい」を優先する会社も多く存在すると聞いています。

育脳寺子屋の加盟塾加入のため、全国各地から多くの塾の先生が、授業見学に見えますが、生徒達がこちらからの指示なしにどんどん授業を進めていく取り組み姿勢もさることながら、生徒達のキラキラした目の輝きと元気さに一番驚かれます。

保護者の方もご存じのように、今の子ども達に決定的に不足しているモノ、それは語彙力です。『育脳ことばのワーク』を見ていただいたときに実感されているのではないのでしょうか？

ところが、進学実績をメインにしている塾では、このような状況を考慮することなく難しい問題に取り組ませているのです。

果たして、どれだけの子どもが本当に理解しているのでしょうか？  
対処方法として仕方なく丸暗記しているに過ぎないのでは？

当然、元気に通えるはずもなく、暗くならざるを得ません。  
勿論保護者にも問題あります。

今の風潮として、これだけ世の中が変わったのに、勉強だけ出来ればと考えている人も多くいるように感じることもあるからです。

### 社会に出れば何が一番必要とされているのか？

それは 「相手の立場になってモノを考える力」  
「相手の視点でモノを見られる力」

なのです。

従って、本当に頭のいい人というのは、勉強が出来たり、記憶力がよかったりというのではなく、自分を知り、そして他人の心を知ることが出来る人と言えるのではないのでしょうか？

授業中答え合わせで並んでいるときに、子ども達は小競り合いをしてよく揉めます。  
そんなときには、「自分がされていやなことは人にはするな！」と注意しますが、これなども「相手の立場に立つ」ことに繋がるのと考えています。

また、昔話を読ませるときも、1週目は上級生が下級生を指導するようにしていますが、その際も自分たちは何をしなくてはいけないか分かっているのだから、指示されなくても自発的に動くように促しています。

また、中学生には

なぜ、定期テスト1週間前にはM A Cに来ないように指導しているのでしょうか？

1週間前にテスト範囲を終わらせるには、計画性のある学習が出来なければなりません。社会に出れば、期日の決まっていない仕事などありませんし、期日前に仕事が終わるように取り組まなければ、納期遅れと言うことで、損害賠償をする事態を招きます。

このことを踏まえ、日頃から定期テストに対する学習の取り組みを指導しており、従いまして近隣他塾のように定期テスト1週間前からの対策授業やテスト当日の朝6時ごろに生徒を教室に集め、ここから出るからと覚えさす様な授業はしません。

また、このようなテスト対策授業は、日頃の授業をおろそかにするだけであり、学習本来の意義から外れることになると考えているからです。

結果として、1週間前から来ていない生徒のほとんどは、主要5教科平均90点以上を獲得しています。

### 「すぐに役に立つことは、すぐに役立たなくなる」

この言葉を、灘中学・高校の伝説の元国語教師、橋本先生はいつも生徒達に言い聞かせていたと言います。

自分で調べて見つけたことは、いつまでも忘れることはありません。

そのためには、すぐに結果を出すような指導ではダメなのです。

しかしながら、小学生にはそのような難しい取り組みは時期尚早ですので、まず「読み・書き・ソロバン」を初めとする基礎・基本力をしっかり身につけることと、勉強することに興味を持てるように「楽しく取り組み、考える力を育むオリジナル育脳教材」にて独自の授業を受けて頂いています。

また、MACが低学年からの指導にこだわっているのは、社会に出て活躍するには、勉強だけでなく、「挨拶」「返事」「取り組み姿勢」も重要なポイントとなるからです。

ところが、大学は出ているのに、幼児期に「躰」教育がなされておらず、勉強が出来る以前のことが出来ていない人がとても多いのです。

この「躰」教育は、日本の教育界の大きな影響を与えた哲学者の森信三先生によれば、「つ」の付く年齢までが勝負であると述べられています。

今、大学を出て3年後には約半数の若者が、最初に勤めた企業を辞めています、その原

因の一つにコミュニケーションがとれないことが上げられています。それは、「挨拶」「返事」という人とのつながりを持つ最低限のことが、身についていないからではないでしょうか？

「教えられ上手」で周りの人からかわいがられる人が成長していけるのです。

### 森信三先生の「躰の3原則」

#### ① 挨拶をする

ポイントは「語先後礼」・・・言葉が先で、礼が後

#### ② 返事をする

ハイ・・・拝啓の「拝」（人を敬う）———素直の元

#### ③ 履き物をそろえる

「けじめ」の第一歩

ご家庭で履き物の脱ぎ方の指導はされていないのでしょうか？

雨の日に、教室の入り口のたたきのところが濡れているのに、そこで靴を脱いで、濡れたまま教室に入ってくる子の多いこと。そのたびに注意しています。

そして

立腰教育（姿勢を正す）も大切では・・・心と体のコントロール・・・心を強くするもう一つ、

食事のマナー（お箸、茶碗の持ち方から食後の歯磨きまで）

しっかり手を合わせ「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶を。

日本語と英語・・・例えば、「おかえり」を、英語ではHow was school?

直訳すると「学校どうだった？」日本語より、子どもに声掛けするのは良いかも？

日本語	英語
ただいま	I 'm home.
おかえり	How was school? or How was work?
行ってきます	See you later.
行ってらっしゃい	Take care.
おやすみ	Sweet dreams.
いただきます	Let 's eat.
ごちそうさま	That was delicious.

# ウワー、学校の「書写の授業」って こんな指導だったの？

(日経新聞より)

「手本なぞるだけ」見直し

## 点画学んで 書写楽しく

各地の小中学校で「書写」の授業のあり方を見直す動きが広がっている。従来の指導と異なるのは手本をなぞる反復練習を避け、「はね」や「はらい」など、点画を使った文字の組み立て方を丁寧に教えていく点。互いの「作品」を前向きに評価し合うことで、書くことを楽しく感じる児童生徒も増えているようだ。

何と、手本をなぞっていたのですね。

どおりで、他の書道(書写)教室では、書道(書写)検定ではお手本を下に引いて書き写した作品を提出させ、段位を認定しているところもあるそうで、その指導も日経新聞の記事を読めば分かるような気がします。

でも、その結果、長年習っていても、手本がないと書けない人が続出しているのです。

MACの秀彩書写教室の検定試験では、検定用紙が1課題について2枚配られ、日頃練習していた課題を、手本を見ずに書き、自分がよく出来たと判断した1枚を提出し、その結果から級・段位がつけられます。

指導は、基本点角から始まり、「はね」や「はらい」「とめ」や穂先の動きと点画のつながりなどの指導を受けます。

なぞらせて指導するのと違い、秀彩書写教室では指導する方も大変根気が入ります。それぞれの生徒の手を携え、「はね」や「はらい」や「とめ」の指導をするのですから……

その結果、初期段階では、習った文字については、手本がなくてもきれいに整った正確な文字が書けるようになり、そして、いわゆる「永字八法」が会得できるようになると、手本なしでもどのような文字でも書けるようになるのです。

手本をなぞって書く方法では、手本がないと書けないのですから、  
前述の

「すぐに役に立つことは、すぐに役立たなくなる」

ことを証明しているのでは……

「我々スペイン人ってのは、朝はミサ、午後は闘牛、夜は(遊び)ときて  
それが一緒くたになるんだ。 悲しみを通して。」——パブロ・ピカソ

オラ (Hola) ~前回に引き続き、お気に入りの国・スペイン！  
後半は〔芸術〕の分野から、個人的な関心事を挙げてみました。

〔芸術〕

音楽) 音楽はもう街角の“流し”に限る。いわゆる辻音楽士(ストリートミュージシャン)が、至る所でいい感じの生演奏をしてくれている——広場や公園、地下鉄、王宮や教会の前で。そんな街中の風景に自然と溶け込んでいるところに、スペイン人の音楽的な国民性が感じられました。特に印象深かったのが、コルドバのメスキータの前で。夕暮れ時の尖塔の下、一人の男性がサン＝サーンスの『白鳥』をチェロで弾いていました。そのアンプにつないだ音色の生々しいこと！ あの優雅なメロディーが、夕焼け空を陶然と揺曳してゆく…… 思わず目頭が熱くなりました。

- ・スペイン国民楽派の三大巨匠(アルベニス、グラナドス、ファリャ)。
- ・バイオリニストのサラサーテ『ツィゴイェルグゼン』やチェリストのパブロ・カザルス『鳥の歌』
- ・『アランフェス協奏曲』で名高いホアキン・ロドリーゴ、現代のピアニストではラローチャ。
- ・ギターは『アルハンブラの思い出』を作曲したフランシスコ・タ(ウ)レガから、アンドレス・セゴビアと『禁じられた遊び』のイエペス、現代に至ってパコ・デ・ルシア。

絵画) エル・グレコ(ギリシャ人)、ベラスケス、ゴヤの三大画家、あとは巨人ピカソにダリやミロ。個人的には、マズルカ島出身の現代印象派画家リャドが気に入っていたが、93年惜しくも他界。

映画) 傾倒する異端の巨匠ルイス・ブニュエル。C・ドヌーヴ主演の『昼顔』や『ビリディアナ』、『忘れられた人々』などが代表作でしょうか。他には、寡作で知られる・ビクトル・エリセ『ミツバチのささやき』や、いまでも現役のカルロス・サウラ、そしていぜん創作活動の旺盛なペドロ・アルモドバル。『オール・アバウト・マイ・マザー』『トーク・トゥー・ハー』

建築(家) 主要な都市にはたいてい、アルカサル(城塞)とカテドラル(大聖堂)があり、ゴシックやロマネスク、ムデハル様式などで造られている。  
・なかでもコルドバのメスキータ(モスク)は、その数奇な歴史を経て異様な独特の構造に至った。  
・イスラム建築の精華を極めた、グラナダはアルハンブラ宮殿。  
シエラネバダ山脈を背に、夕陽に赤く染まるその外観は「世界一哀しく美しい」と言われる。

・いわゆるモデルニスモの二大巨匠・**ガウディ**と**ドメネク**。バルセロナには彼らの傑作群が集中。

後者は、華麗な装飾の『カタルーニャ音楽堂』や『聖パウ病院』。ガウディの方はサグラダファミリア教会を始め、『カサ・パトリヨ』や『カサ・ミラ(ラ・ペドレラ)』、『グエル公園』など。

ところが両者の作風はきわめて異なります。

ドメネクの建築からは、静的な美しさ——やはりヨーロッパ伝統の古典的な様式美が窺えるがガウディ建築の主調は、美というよりも力・動き・生命のダイナミズム。

あの通り、曲線を多用して、動植物がひしめき合う躍動感が感じられました。

ちなみに前回紹介した**外尾悦郎**氏は、サグラダ・ファミリアの主任彫刻家として手がけていた『生誕の門』を、2000年に見事完成されました。彼の言葉にこんなのがあります——

「いま情報が溢れている中で、一旦情報を捨ててオリジン(起源)に戻ることに。

自分と向かい合っていくこと。…中略… だから僕は、団体で

まるで護送ツアーのような形で海外に出るよりも、一人旅を勧めている。

自分と向き合うことのできる「旅」は、そのオリジンに戻る手助けをしてくれるはず。…」

- ・他にも錚々たる顔ぶれの建築家たち、——ポフィールやカラトラバ、J・ヌーベル、そして
- ・ミース・ファン・デル・ローエによるバルセロナ・パビリオン。その向かいには
- ・日本人建築家**磯崎新**のカイシャ・フォルム(美術館)も。他には
- ・マドリードのアトーチャ駅を拡張させたJ・R・モネオ。
- ・ビルバオの奇抜なランドマーク**グッゲンハイム美術館**を設計したF・オゲイリーなど。

料理) パエーリャ(パエリヤ)、イベリコ豚の生ハム Jamon serrano。

・豚焼き、もつ鍋、兎の肉、オックステール・シチューなど、地域ごとのご当地限定食が豊富。  
飲み物：**バレンシアのオレンジジュース**や**オルチャータ**、**アンダルシアのガスパチヨ**(野菜の冷製スープ)など。

酒：ヘレス(シェリー)酒や、チンチョンの**アニス酒**(50度近い火酒!)、あるいは**サングリア**。

**ヴィーノ**(ワイン)や**セルヴェサ**(ビール)も、割といけます。

さて、今回はこの辺で。～アスタラビスタ Hasta la vista

◆ちょっと**注意!**):

落日の対岸に「世界一美しい」アルハンブラ宮が臨める、サン・ニコラス広場の教会前。  
この麓に広がる**アルバイシン地区**は、日中でも首絞め強盗などが出没するほど治安が悪く、「世界一危険な世界遺産」と呼ばれています f(^\_^;) 個人で行かれる場合は十分に警戒を。